

数学

- 工学部（電子情報工学科／電気工学科）
- 情報工学部（情報工学科／情報通信工学科）

（3教科型選抜・2月9日実施分）

（解答：63ページ）

（解答はすべて、別紙解答用紙の解答欄に記入せよ。）

1 次の にあてはまる数または式を記入せよ。

- (1) $a = \sqrt{2} + \sqrt{3} + \sqrt{5}$, $b = \sqrt{2} + \sqrt{3} - \sqrt{5}$ とするとき、 ab の値は ① であり、 $\frac{1}{a} + \frac{1}{b}$ の値は ② である。
- (2) m は定数とし、 x の2次関数 $y = x^2 - 2mx + 4m$ の最小値を ℓ とする。
 $m =$ ③ のとき ℓ は最大となり、そのときの ℓ の値は ④ である。
- (3) 8進法で表された数 $2024_{(8)}$ を10進法で表すと ⑤ である。10進法で表された数 2024 を8進法で表すと ⑥ である。
- (4) 5個の数字 $0, 1, 2, 3, 4$ から異なる4個を選んで作る4桁の整数のうち、2000以上の数は ⑦ 個ある。また、5個の数字 $0, 1, 2, 3, 4$ から異なる4個を選んで作る4桁の整数のうち、6の倍数は ⑧ 個ある。
- (5) 不等式 $\log_{\frac{1}{3}}(5x+1) \geq -\log_{\frac{1}{3}}(2x+3) - 1$ の解は ⑨ $< x \leq$ ⑩ である。

2 次の にあてはまる数または式を記入せよ。

- (1) a, b は整数とする。 a を11で割ると2余り、 b を11で割ると6余る。このとき、 $a+b$ を11で割ったときの余りは ① であり、 ab を11で割ったときの余りは ② である。
- (2) 48と2024の最大公約数は ③ であり、最小公倍数は ④ である。
- (3) 1から24までの24個の自然数の積 $A = 1 \cdot 2 \cdot \dots \cdot 24$ を素因数分解したとき、素因数2の個数は ⑤ である。また、 A を計算すると末尾には0が連続して ⑥ 個並ぶ。

3 $f(x) = x^3 + 6x^2 + 9x + 20$ について、次の問いに答えよ。

- (1) 曲線 $y = f(x)$ 上の点 $(a, f(a))$ における曲線の接線の傾きが負となるような a の値の範囲を求めよ。
- (2) 関数 $f(x)$ の極値を求めよ。
- (3) 曲線 $y = f(x)$ ($-2 \leq x \leq 1$) と x 軸、および2直線 $x = -2$, $x = 1$ で囲まれた部分の面積 S を求めよ。

4

選択問題（次の [A], [B] のいずれか一つを選び解答せよ。）

[A] 数列 $\{a_n\}$ の一般項が $a_n = (4n^2 + 2n + 7)5^{n-1}$ のとき、

$$S_n = \sum_{k=1}^n a_k$$

とする。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) S_2 と S_3 の値を求めよ。
- (2) b, c, d は定数とし、 $f(x) = (bx^2 + cx + d)5^x$ とする。すべての自然数 k に対して $f(k) - f(k-1) = a_k$ となる b, c, d の値を求めよ。
- (3) S_n を n の式で表せ。

[B] a は正の定数とし、 $f(x) = xe^{-ax^2}$ とする。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) 関数 $f(x)$ の導関数 $f'(x)$ を求めよ。
- (2) 関数 $f(x)$ の極値を求めよ。
- (3) 定積分 $\int_0^1 f(x) dx$ の値が $\frac{1}{4a}$ となるとき、 a の値を求めよ。

数学

●工学部（生命環境化学科／知能機械工学科）
●情報工学部（情報システム工学科／情報マネジメント学科）
●社会環境学部（社会環境学科）
(3教科型選抜・2月10日実施分)

(解答：65ページ)

この科目には解説動画があります。



(解答はすべて、別紙解答用紙の解答欄に記入せよ。)

1

次の にあてはまる数または式を記入せよ。

- (1) 整数 n が $n \leq \frac{\sqrt{5}-3}{\sqrt{5}+2} < n+1$ を満たすとき、 $\frac{\sqrt{5}-3}{\sqrt{5}+2} - n = a + b\sqrt{5}$ と表すと、 $a = \text{①}$ 、 $b = \text{②}$ である。ただし、 a, b は有理数とする。
- (2) a は 0 でない定数とする。 x の 2 次関数 $y = ax^2 - 4ax + a^2 + 4a - 1$ のグラフの頂点の座標は ③ である。この 2 次関数の最大値が 8 であるとき、 $a = \text{④}$ である。
- (3) 等式 $14x - 9y = 2$ を満たす整数 x, y の組のうち、 x が正で最小のものは $(x, y) = \text{⑤}$ である。また、14 で割ると 5 余り、9 で割ると 7 余る自然数 n を 126 で割ったときの余りは ⑥ である。
- (4) A, B の 2 つの袋があり、A には赤球 2 個と青球 3 個、B には赤球 3 個と青球 2 個が入っている。A の袋から同時に 2 個の球を取り出すとき、取り出した 2 個の球の中に青球が少なくとも 1 個含まれている確率は ⑦ である。A の袋から球を 1 個、B の袋から球を 1 個の合計 2 個を取り出すとき、取り出した 2 個の球が同じ色である確率は ⑧ である。
- (5) 関数 $y = -\frac{\sqrt{3}}{3} \sin \frac{x}{3} + \cos \frac{x}{3}$ の周期のうち、正で最小のものは ⑨ である。また、関数 $y = -\frac{\sqrt{3}}{3} \sin \frac{x}{3} + \cos \frac{x}{3}$ ($-\pi \leq x \leq \pi$) の最大値は ⑩ である。

2 次の にあてはまる数または式を記入せよ。

m は 0 でない定数とする。

- (1) 2次方程式 $mx^2 - mx + 2 = 0$ が異なる 2 つの実数解をもつとき、 m のとりうる値の範囲は $m < \text{①}$, $\text{②} < m$ である。
- (2) 2次方程式 $mx^2 - mx + 2 = 0$ が異なる 2 つの正の解をもつとき、 m のとりうる値の範囲は $m > \text{③}$ である。
- (3) 2次方程式 $mx^2 - mx + 2 = 0$ が正の解と負の解をもつとき、 m のとりうる値の範囲は $m < \text{④}$ である。
- (4) 2次方程式 $mx^2 - mx + 2 = 0$ が異なる 2 つの実数解をもち、そのうち 1 つの解が -1 より小さいとき、 m のとりうる値の範囲は $\text{⑤} < m < \text{⑥}$ である。

3 $f(x) = -x^2 + 4x - 1$ について、次の問いに答えよ。

- (1) 曲線 $y = f(x)$ 上の点 $(a, f(a))$ における曲線の接線の方程式を求めよ。
- (2) 曲線 $y = f(x)$ に点 $(3, 6)$ から引いた 2 つの接線の方程式と、その接点の座標を求めよ。
- (3) (2) で求めた 2 つの接線と曲線 $y = f(x)$ で囲まれた部分の面積 S を求めよ。

4 選択問題 (次の [A], [B] のいずれか一つを選び解答せよ。)

[A] 数列 $\{a_n\}$ は等比数列とし、その公比 r は 1 でない正の実数とする。また、

$$S_n = \sum_{k=1}^n a_k \text{ とし、 } S_2 = 8, S_4 = 10S_2 \text{ とする。このとき、次の問いに答えよ。}$$

- (1) 数列 $\{a_n\}$ の初項 a_1 と公比 r を求めよ。
- (2) $S_n > 2024$ を満たすような n のうち最小のものを求めよ。
- (3) $p < q$ とする。数列 $\{a_n\}$ の第 p 項から第 q 項までの和が $3^4(3^{2024} - 1)$ であるとき、 p, q を求めよ。

[B] $0 \leq t \leq \pi$ とする。 xy 平面上の曲線 $y = \cos \frac{x}{2}$ ($0 \leq x \leq \pi$) と 3 直線

$$y = \cos \frac{t}{2}, x = 0, x = \pi \text{ で囲まれた図形の面積を } S(t) \text{ とする。このとき、}$$

次の問いに答えよ。

- (1) $t = \pi$ のとき、曲線 $y = \cos \frac{x}{2}$ ($0 \leq x \leq \pi$) と 2 直線 $y = \cos \frac{t}{2}$, $x = 0$ で囲まれた図形の面積を求めよ。
- (2) $S(t)$ を t の式で表せ。
- (3) $S(t)$ の最大値と最小値を求めよ。